



建築物総合環境計画概要書 新築

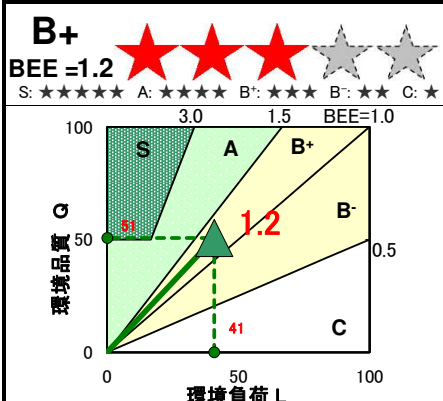
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要

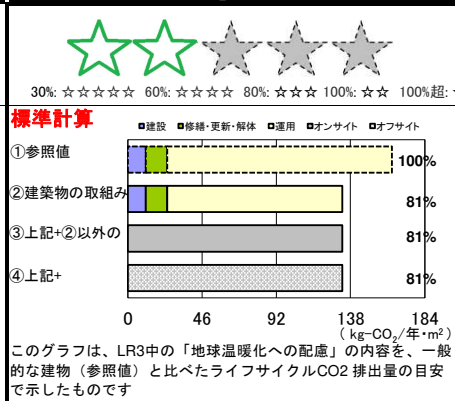
建物名称	(仮称)大阪日本橋ホテル計画	
建設地	中央区日本橋2丁目	
建築用途	ホテル又は旅館	
建築主		
設計者		
敷地面積	958.38	m ²
建築面積	635.36	m ²
延床面積	6,103.71	m ²
構造/階数	S造	/ 地上11階
完了年(予定)	2024年1月	

1-2 外観

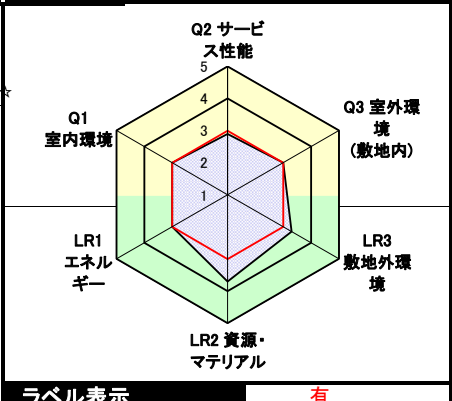
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



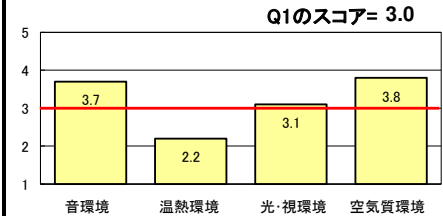
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



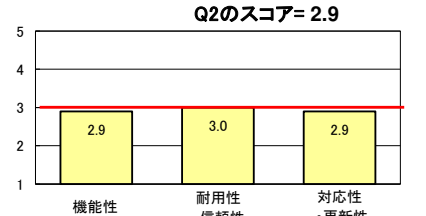
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

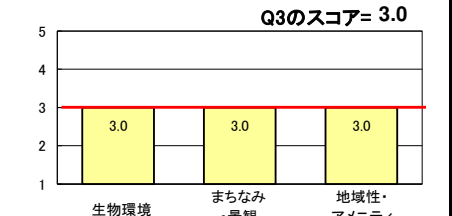
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

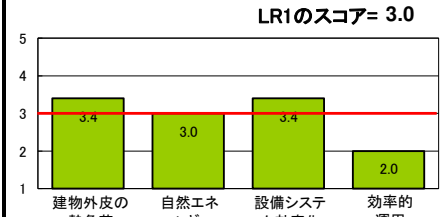


Q3 室外環境 (敷地内)

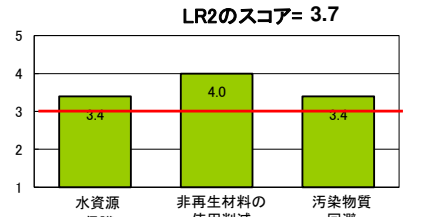


LR 環境負荷低減性

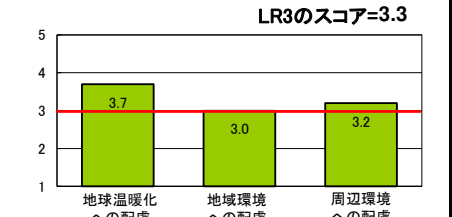
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

大阪府中央区日本橋に建設されるホテルの計画である。室内環境、サービス性能、省エネの推進、資源の有効利用のための方策を積極的に採用している。

その他

特になし。

Q1 室内環境

F☆☆☆の建築材料を採用し空気質環境の向上に配慮している。

Q2 サービス性能

耐用年数の長い配管材料を採用し、建物の維持管理に配慮している。

Q3 室外環境 (敷地内)

周辺環境に配慮し、道路境界線、敷地境界線沿いには植栽を設けている。
また、大阪府の自生種を植栽する等、配慮をしている。

LR1 エネルギー

照明はLEDを採用し、高効率機器を選定している。

LR2 資源・マテリアル

ビニル床タイルなどのリサイクル材の建材を採用することや、LGS+ボードの収まりにすることで、躯体と仕上げ材が容易に分別可能とすることで、資源の保全に努めている。

LR3 敷地外環境

LCCO2削減に配慮している。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.2

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)C1中央区日本橋2丁目	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮
3.7	
配慮事項	LCCO2排出量削減に配慮

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出
3.0	
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上
3.0	
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善
3.0	
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制
3.4	
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化
3.4	
配慮事項	高効率設備の採用に配慮

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能 住宅部分 (品確法等級) 非住宅部分[BEI][BEIm]
 - (相当) 0.94

一次エネルギー消費量 建物全体[BEI][BEIm] 住宅部分[BEI] 非住宅部分[BEI][BEIm]
 0.78 - 0.78